

9月補正予算

【一般会計】 1億 3,882万 5千円

【特別会計】 2,588万 6千円

【補正総額】 1億 6,471万 1千円

※一般会計、特別会計、企業会計を合わせた予算総額の前年度同期比は、9.8%の増となります。

【一般会計補正予算の主な内容】

- ◎総務費…… 2,113万 8千円
社会保障・税番号制度システム整備事業ほか
- ◎衛生費…… 960万 3千円
肺炎球菌予防接種対策事業、予防接種対策事業（水痘予防接種の定期化に伴う経費）
- ◎土木費…… 7,383万 7千円
除雪対策管理事業、市営住宅維持管理事業



今年も効率的・効果的な除排雪作業に努めます！



高橋知事が視察

8月24日の大雨による土砂崩れなどの被害を受け、8月25日、

高橋はるみ知事が本市の被災現場を視察しました。
工藤市長が高橋知事、武部衆議、吉田道議、三好道議に対し、被害状況等の報告、早急な灾害復旧の要請を行いました。



遊覧飛行を楽しみに乗り込む市民の皆さん

の上空を周遊する、遊覧飛行も実施され、定員を超える申し込みがあるなど、市民の皆さんにとって、普段体験することができない企画も実施していました。

今後も引き続き、稚内空港にチャーター便を就航していただけます。周辺自治体や関係団体と連携しながら要請しています。

岩手県大船渡市派遣職員報告会の実施



V.D.もご覧いただき、参加した皆さんからは、あの衝撃を思い起こし、あらためて甚大な被害や悲惨さを実感したと伺いました。本市にも、岩手県をはじめ東北ゆかりの方や熱い思いで復興支援の活動に取り組んでこられた方々も、多数いらっしゃいました。

本市にも、岩手県をはじめ東北ゆかりの方や熱い思いで復興支援の活動に取り組んでこられた方々も、多数いらっしゃいました。

8月に発生した大雨災害の対応

貴重な機会でもありましたので、市民の皆さんにもご案内し、多くの方が足を運んでくださいました。

この報告会では、被災地の復興状況をあらためて知つてもらい、さらなる復興へは、まだまだ皆さんの応援が必要であると

今年の夏は、異常気象による災害が日本各地で起きており、その頻度、規模などを見ても、まさに「異常」と言わざるを得ません。

宗谷地域でも、8月24日の大雨による大規模な災害が発生し、札文町では土砂災害による死者

も出ています。

本市でも、市内各所で住宅浸水、土砂崩れ、河川の氾濫、道路の冠水など多くの被害が発生しました。

市の対応としては、早朝から警戒パトロールを行うとともに、情報収集に努め、被害が予想される地域住民には、注意喚起と自主避難の呼びかけを行いました。

その後、土砂災害警戒情報と洪水警報が発令されたことを受け、速やかに災害対策本部を設置し、土砂崩れの危険がある中央2丁目・3丁目、宝来5丁目、恵比須2丁目の方々を対象に避難勧告を行うなど、被害の拡大を防ぐため、危険回避の措置を講じました。

被害の大きかつた3か所は、現在は応急処置を施すことにより、落ち着いていますが、これから長雨あるいは降雪の季節に向かうこともあり、安心できる市民生活を取り戻すためにも、本格的な復旧を急がなければならぬと考えています。

それぞれの箇所は、国や北海道が管理していることから、現在、根本的な対策について協議・検討を進め、一日も早く復旧のめどを立てることができます。今後も努力します。

また、このほかの小規模な被害についても、それぞれの状況に合わせて、適時対応していく